

信号変換基板 取扱説明書

コントロールS RS232C変換基板
SONY VPL-PX11用

(有)ロジックス

857-0055

長崎県佐世保市湊町2-15

E-mail : logix@lgx.co.jp

電話 : 0956-25-3963

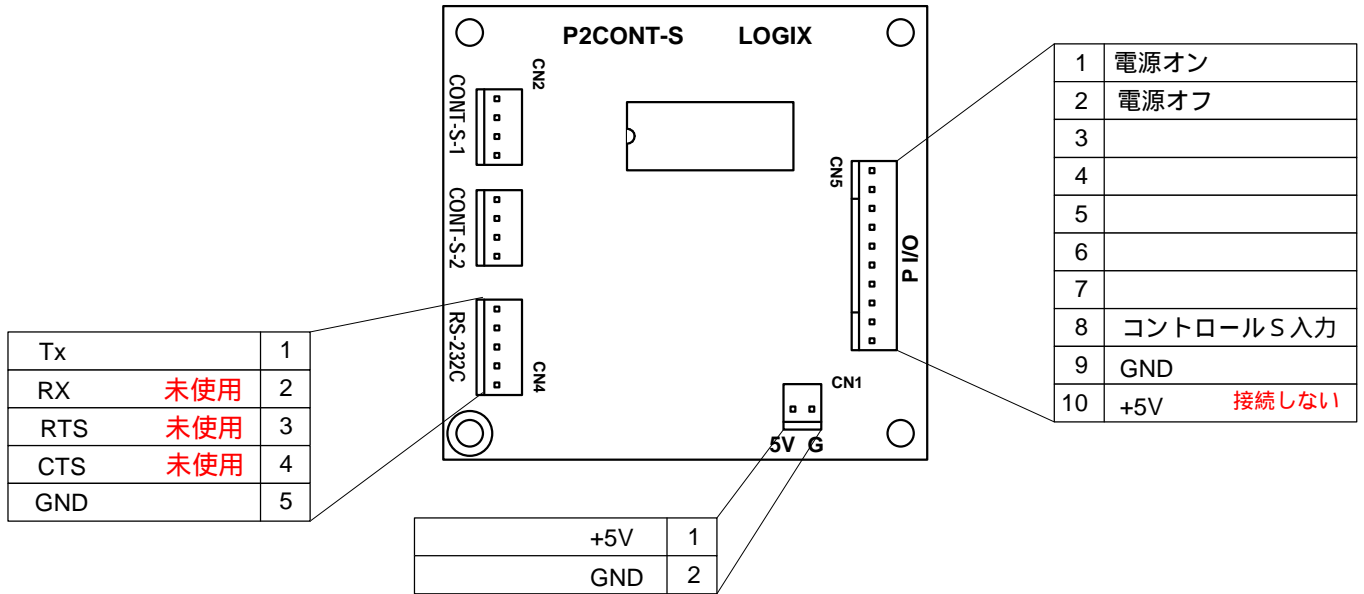
WebPage : www.lgx.co.jp

FAX : 0956-25-3964

この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。

入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。

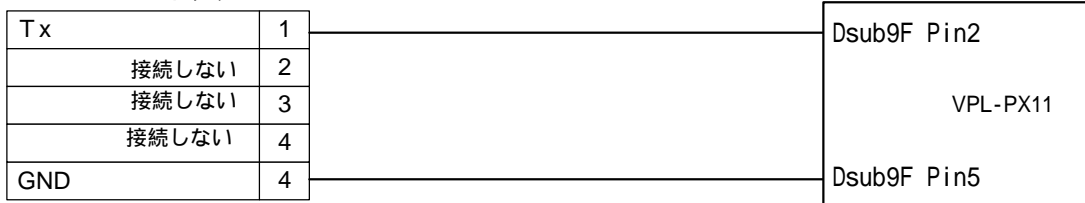
注意点として、コントロールS入力信号線の長さは10M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により左右されます。



CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します
(消費電力 : 10mA以下)

コントロールS入力 電源オン、電源オフ コマンドをRS-232C信号に変換して出力します。
その他のコマンドはサポートしておりません。

CN4 : RS-232Cコネクタ



CN5 : パラレルコントロール入力

